

脱炭素特集号



伊丹市マスコット
たみまる

ゼロカーボンシティ宣言

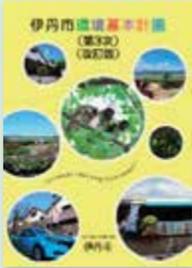
2050年カーボンニュートラルに向けて、みんなで力を合わせていくため、令和5年3月に伊丹市はゼロカーボンシティ宣言をしました。



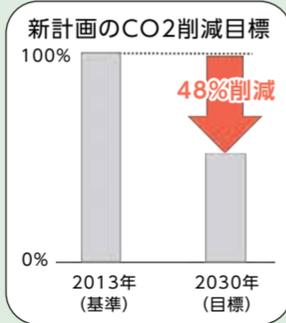
Zero
Carbon city
itami 2050

計画の改定

2050年カーボンニュートラルをみすえ、計画の見直しを行いました。



伊丹市環境基本計画
(第3次) (改訂版)



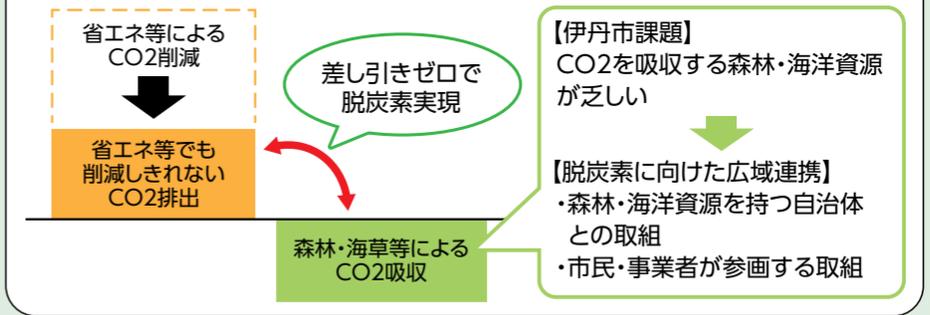
脱炭素に向けた具体的な取組

自治体連携と市民・事業者の参画

脱炭素実現は、「省エネ等によるCO2削減」だけでなく、「森林・海草等によるCO2吸収」も必要となります。

森林・海洋資源が乏しい伊丹市の脱炭素実現は、これら資源を持つ自治体との連携と市民・事業者が参画する取組が必要です。

脱炭素実現のイメージ



全国初！脱炭素に向けて4者で広域連携！！

伊丹市は、森林資源を持つ「島根県飯南町(姉妹都市)」、海洋資源を持つ「大阪府阪南市」、官民共創の創出「(株)ソーシャル・エックス」の4者で連携協定を締結しました。今後、「市民参画の環境保全活動」、「官民共創の事業創出」を広域的に取り組めます。

(具体的な取組は4ページ下段参照)



たみまる太陽光クラブ参加者募集

詳しくは、市ホームページへ



太陽光発電はCO2を排出しない発電方法です。

太陽光発電された電気を家庭で使用すると、CO2の排出を削減できます。

この削減したCO2をクレジットとして市がとりまとめて市内事業者等へ販売し、収益は伊丹市の環境施策に活用します。(活用内容は4ページ下段参照)

活動の流れ

1 入会登録

太陽光発電設備の情報を登録します。



2 太陽光で発電した電気を使う

再生可能エネルギーを優先して使しましょう。



3 発電量と売電量を報告する

年に1回、総発電量と総売電量を報告します。



ご参加いただいた方に 選べる入会特典があります！



伊丹銘酒飲みくらべ
(伊丹市特産品)



奥出雲和牛
(飯南町特産品)



海の幸セット
(阪南市特産品)

上記以外にも選べる商品をご用意しております。詳細は、市HPをご覧ください。

発行：伊丹市 総合政策部 グリーン戦略室
〒664-8503 伊丹市千僧1丁目1
☎(072)784-8054

令和5年度所得が限度額内になったら 児童手当の申請を

児童手当などは、毎年6月から前年所得で判定されています。同手当が却下か支給されなくなった後、令和5年度の所得が所得上限限度額を下回った場合は改めて手続きが必要ですが、市民税課税通知書を受け取った日の翌日から15日以内に申請してください。所得要件を満たした月分の同手当を支給します。申請が遅れると、遅れた月分の同手当が受給できません。公務員は勤務先へ確認してください。

幼稚園のみんなのひろば日程表

園名	曜日	日程(いずれも午前9時半から)
いけじり	月	5/8、6/12、7/10、9/4、10/2、11/20、12/18、来年1/15、2/26、3/4
	みずほ	5/15、6/5、7/10、9/4、10/30、11/6、12/4、来年1/15、2/26
こうのいけ	水	5/17、6/21、7/12、9/20、10/25、11/22、12/20、来年1/31、2/21
伊丹	木	5/25、6/15、7/13、9/7、10/19、11/16、12/7、来年1/11、3/7
ありおか	金	5/19、6/16、7/14、9/8、10/20、11/10、12/1、来年1/12、2/27
おぎの		5/12、6/2、7/14、9/8、10/20、11/10、12/1、来年1/12、2/2

開催します。対象・定員は1、4歳とその保護者各20組。無料(親子とも名札・靴袋持参)。当日直接、会場へ。先着順。園子育て支援センター☎771・1152。

◆二十歳の祝典 実行委員を募集

来年1月8日(祝)開催予定の「二十歳の祝典(成人式)」を企画・運営する実行委員を次の通り募集します。自分たちの二十歳の祝典をあなた自身で作ってみませんか。

【対象者】平成15年4月2日～16年4月1日生まれ。市内在住(過去に在住も可)・在勤で6月ごろから開催の会議(月1回程度)に参加できる人。事前面談あり。

てきました。現在、市立伊丹病院と近畿中央病院を統合して新たに大規模な市立病院を整備するプロジェクトが進行中です。そして、いよいよ今年から本格的な工事に着手します。

統合新病院の整備工事に着手



みんなと市長

新緑が鮮やかな季節となりました。5月8日には、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが季節性インフルエンザと同じ5類に引き下げられます。屋外に出て、風薫る5月を楽しんでみてはいかがでしょうか。

統合新病院は、脳卒中や心筋梗塞などの発作、重篤な大けが

地球環境対策としては省エネ設備や太陽光パネルなどを導入

新型コロナワクチン

12歳以上は5月7日まで

初回接種を完了した12歳以上を対象に実施しているオミクロン株対応2価ワクチンの接種は5月7日(日)で終了します。

【高齢者・医療従事者などの追加接種は5月8日から】65歳以上や基礎疾患などのある人、医療従事者などは、オミクロン株

など、迅速な対応が必要な患者の受け入れが24時間365日可能な、阪神間阪急神戸線以北で唯一の「救命救急センター」を指します。

加えて、出産に伴う合併症を有するハイリスク分娩、さらに新たな感染症にも対応できる高度な医療サービスを提供する地域の中核病院となります。

また、地震などの大規模災害発生時においても医療提供が継続できる構造・設備となつていきます。

接種券発送スケジュール

前回接種日	接種券発送日	予約開始日
令和4年12月15日まで	送付済み	受付中
5年3月31日まで	5月8日	接種券が届き次第

対応2価ワクチンを既に1回接種した人も5月8日(月)から追加接種できます。

対象者への接種券発送スケジュールは右表の通り。接種券が

5月11～20日実施

春の全国交通安全運動

5月11～20日、全国一斉に「春の全国交通安全運動」を実施します。20日(土)は「交通事故死ゼロを目指す日」です。

同運動は、子どもを始めとする歩行者の安全の確保▽横断

し、建築物省エネルギー性能表示制度の最高ランクの5つ星を獲得するとともに、NPO B Readyの認証を取得しています。

さらに、データヘルス改革などに対応するため、医療DX(デジタル化)などに向けた取り組みを進めることとしています。

(伊丹市長 藤原 保幸)

届かない場合は、市新型コロナウイルスセンターへ。
◎小児(5～11歳)の接種 初回接種を完了した小児は、5月8日以降もオミクロン株対応2価ワクチンを、前回接種から3カ月以上空けて接種できます。

要予約。予約は、インターネットから市新型コロナウイルスセンターへ。詳しくは、市ホームページ(下二次元コードから読み取り)で確認を。



新型コロナウイルス感染症 引き続き感染症対策に協力を

5月8日(月)から、新型コロナウイルス感染症が季節性インフルエンザと同じ5類に移行しますが、引き続き感染症対策や備えをお願いします。

危機管理室☎784-8166

市新型コロナウイルスワクチンコールセンター

☎764・7835

もしもの時に備えて、応急手当を学ぼう! 市消防局は5月23日(火)午前9時半から心肺蘇生法(成人)と自動体外式除細動

(寺本6) 11回▽第57菜園(昆陽南4) 11年2月まで。

【対象】市内に住所がある20歳以上の人か学校園、福祉施設など(現在、市家庭菜園を利用している人は不可。応募は1世帯・1施設につき1菜園のみ)。

【利用料(年額)】標準20平方メートルで1万5千800円(年度途中の利用は減額)。

【問い合わせ】市農業政策課☎784・8050へ。先着順。

◆人間サイズのまちづくり賞受賞候補を募集 県は、優れたまちなみや建築物、まちづくり活

第37回伊丹いけばな展

伊丹市いけばな協会所属の7流派による生け花約40点の展示やアイ愛センター華道教室の作品発表。
【日時】5月13日(土)午前10時～午後5時、14日(日)午前10時～午後4時半
【会場】東りいたみホール6階
【観覧料】無料

いけばな体験コーナー

【日時】両日午前10時～午後2時
【会場】同ホール
【対象・定員】小学生以上各10人
【参加料】各1000円。
当日直接、会場へ。先着順。

市文化振興課☎784-8043



伊丹市
2023年
eco
NEWS

伊丹市では『太陽光パネル・蓄電池』の 共同購入 参加者募集中！

太陽光パネル・蓄電池は
みんなで買くと、よりお得！

募集
期間

8.31 まで

電気代が上がっている今だからこそ 太陽光を賢く使うチャンス！

購入プランは3パターン

1 太陽光パネル



発電した電気を自家消費
電気代を節約！

2 太陽光パネル + 蓄電池



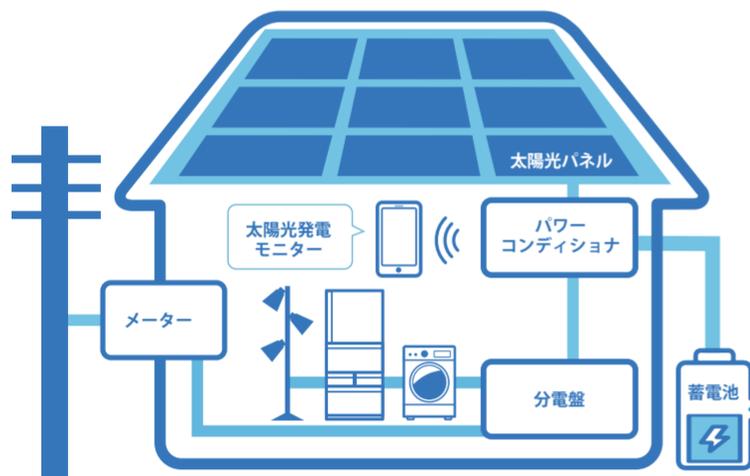
昼間発電した電気を
夜間に使えて、災害対策にも！

3 蓄電池



太陽光パネル既設
卒FITにオススメ！

暮らしに節約！災害に安心を！ 太陽光・蓄電池のメリット



太陽光パネル



蓄電池

- 昼間発電した電気はリアルタイムで使えます。
 - 電気代を節約しながら、売電収入で購入費用を回収できます。
 - 停電時は、自立運転機能に切り替えると停電用コンセントから1,500W相当の電気製品が使えます。
 - ※ 製品により使用できる合計消費電力は異なります。
 - 昼間発電した電気を蓄電池に貯めて夜間も使えます。
 - 停電時は、簡単な切替で貯めた電気を使えます。
- 例** 7.04kWh容量フル充電されていた場合、テレビや携帯の充電、照明、冷蔵庫などの機器(約435W)を約12時間、連続使用可能。

参加登録から購入の判断まで

1

無料の参加登録

受付中

専用WEBサイトから
参加登録。自宅・建物のことを
わかる範囲で入力



事務局が確かな品質の
太陽光パネル・蓄電池を
最も安く提供できる
販売施工事業者を
入札で選びます。

2

見積りを確認

6月下旬から

太陽光パネル・蓄電池が
いくらで買えるのか
見積りを確認(無料)



オンライン
説明会開催

3

調査の申込

判断は8月31日まで

設計・最終見積りを作成する為の
図面や現地の調査に申込み

参加登録から購入の判断まで

4

現地調査

現地調査の申込後に訪問

施工事業者がお家を訪ね
現地調査をおこないます



最終見積

5

契約手続き

最終見積でご判断

施工事業者と契約



販売施工事業者
各種申請



施工開始



施工完了

購入判断後から施工完了まで

みんなで取り組む脱炭素アクション

2050年カーボンニュートラルに向けて、家庭での取り組みも重要です。国の示す目標では、2030年度までに1世帯で年間1,500kgのCO2削減が必要です。脱炭素アクションに取り組むことで、CO2削減だけでなく、経済的にもメリットがあります。下の絵を参考にして、できるところから取り組んでいきましょう。

おうちでできる 脱炭素アクション

太陽光発電の設置
 CO₂ 920kg/年 削減
 53,000円/年 節約
 災害時にも使える！

高効率給湯器へ変更
 CO₂ 530kg/年 削減
 35,000円/年 節約

住宅の断熱化
 CO₂ 1,130kg/年 削減
 94,000円/年 節約
 ヒートショックの防止にも！

LED照明へ切換え
 CO₂ 30kg/年 削減
 3,000円/年 節約

テレワークの実施
 CO₂ 840kg/年 削減
 61,000円/年 節約
 移動時間の削減にも！

省エネ家電へ買替え
 CO₂ 180kg/年 削減
 19,000円/年 節約

車利用から公共交通利用へ変更
 CO₂ 200kg/年 削減
 12,000円/年 節約
 ガソリン代が節約！

エコカーに買替え
 CO₂ 610kg/年 削減
 75,000円/年 節約
 給油時間も削減！

ごみの削減・分別
 CO₂ 30kg/年 削減
 4,000円/年 節約

適切な室温設定
 CO₂ 40kg/年 削減
 4,000円/年 節約

食品ロス削減
 CO₂ 10kg/年 削減
 9,000円/年 節約
 地域のを地域で食べよう

節水型機器に取替え
 CO₂ 130kg/年 削減
 16,000円/年 節約

みんなで一緒に取り組んでみよう！

脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動

資料：環境省

CO2削減 challenge! 自分だけの取組メニューを作ってみましょう。

取組項目	削減できたCO2	節約できたお金
	kg	円
合計	kg (目標 1,500kg)	合計 円

令和5年度 市民・事業者の皆さんと取り組む環境活動

2050年カーボンニュートラル実現に向けて、5つの方針を示し、取組を進めます。

使用電気の脱炭素化

再エネ電力共同オークション
事業者、公共施設を対象に、共同で調達しお得に再エネ電力を導入

創エネ蓄エネの普及拡大

太陽光パネル等の共同購入事業
戸建て住宅を対象に参加者が増えるほど市場価格よりお得に購入

みんなのおうちに太陽光
詳しくは中面へ！

省エネの普及拡大

COOL CHOICE 啓発事業
省エネ活動普及のため、事業者等と連携した啓発実施

移動手段の脱炭素化

伊丹市交通局でのEVバス導入
市民の移動手段となる伊丹市営バスにてEVバス2台を導入

環境価値の創造

たみまる太陽光クラブの運営
自宅で発電した電気を使うことで削減したCO2を権利化・販売

太陽光発電導入前 CO₂排出 → 太陽光発電導入後 CO₂削減 → CO₂削減を権利化・販売

収益は環境施策に活用

伊丹市・飯南町 森林保全連携 「姉妹都市の森 苗木の里親プロジェクト」

伊丹市・飯南町は姉妹都市の連携をし、交流事業を推進しております。その一環として、市民が植林用苗木を保育し、その苗木を飯南町姉妹都市の森等へ植林する「苗木の里親プロジェクト」を行います。

市民等が苗木を保育 (R5年度秋頃に募集)

飯南町 「姉妹都市の森」等へ植林 (R6年度実施予定)

伊丹市・阪南市 海洋保全連携 「阪南・伊丹 海の森プロジェクト」

阪南市内の海辺で海草の植生域の保全活動を行います。

海岸での保全活動 (資料：阪南市)

海草によるCO2吸収 (資料：阪南市)